



井手たくの問い

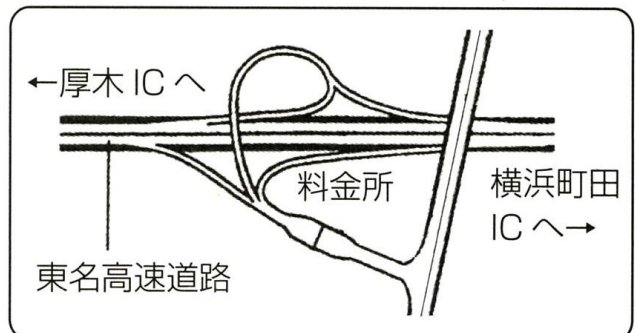
三浦縦貫道路は、横須賀三崎線と平行するように計画された道路です。だから、横須賀三崎線の交通が増えているのか、減っているのかというのは、大事な部分ですが、平成2年と平成6年の横須賀三崎線の道路の交通量の実測値を見ると、横須賀三崎線に関しては4地点のうち、3地点で減っているんですよ。この辺についてはどうなのでしょう。

道路整備課長の答え

横須賀三崎線だけをとらえますと、確かにそういうことが言えますが、しかしながら三浦半島全体を広くとらえたときに、交通量についてはおおむね増の傾向になっていると、こういうことでございます。

道路整備課長の答え

これは、まず新しい道路を整備することによって、時間の短縮が図られますので、その便益を算出したしまして、その範囲内で料金を設定する。もう一つは、道路交通センサスという、交通情報調査があるんですが、そういうデータを基に供用年度の交通量を推定いたします。それに国レベルの伸び率を乗じて、年度別の交通量を出した、こういうことでございます。



東名綾瀬 IC 構想 綾瀬インターチェンジ (仮称)



交通量を事前予測するためのリサーチとは、どの程度まで信頼できるものなのか？方法は間違っていないのか？

